



2022年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月1日

上場会社名 ミタチ産業(株)

上場取引所 東名

コード番号 3321 URL <https://www.mitachi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橘 和博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門担当 (氏名) 飛田 直之

TEL 052-332-2596

四半期報告書提出予定日 2021年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年5月期第1四半期の連結業績(2021年6月1日～2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年5月期第1四半期	9,827	48.2	406	—	410	—	314	—
2021年5月期第1四半期	6,629	△25.1	6	△97.4	22	△91.3	△16	—

(注)包括利益 2022年5月期第1四半期 319百万円 (—%) 2021年5月期第1四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年5月期第1四半期	39.82	—
2021年5月期第1四半期	△2.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年5月期第1四半期	17,284	10,213	59.0	1,290.26
2021年5月期	16,622	9,971	59.9	1,259.65

(参考)自己資本 2022年5月期第1四半期 10,200百万円 2021年5月期 9,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2022年5月期	—	—	—	—	—
2022年5月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年5月期の連結業績予想(2021年6月1日～2022年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	13.5	480	66.1	510	66.8	370	119.3	46.79
通期	37,000	9.2	1,050	13.6	1,100	9.9	800	20.3	101.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年5月期1Q	7,906,000 株	2021年5月期	7,906,000 株
② 期末自己株式数	2022年5月期1Q	604 株	2021年5月期	604 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年5月期1Q	7,905,396 株	2021年5月期1Q	7,905,430 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、2ページ「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内外の経済状況は、新型コロナウイルス感染症が再拡大をし、ワクチン接種の促進などにより経済活動の持ち直しが見られた地域があったものの、多くの国において社会や経済活動の制限が続き、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループの主要取引先である自動車分野につきましては、世界的な半導体不足や、海外での新型コロナウイルス感染症再拡大に伴う部品調達の停滞などの影響はありましたが、生産活動の回復により、車載機器関連の半導体・電子部品の販売は前年同期比で増収となりました。産業機器分野につきましては、IT関連や自動車関連の工作機械の需要増加などにより、売上高は前年同期比で増収となりました。民生分野につきましては、海外での生産活動の復調による受注増加などにより、前年同期比で増収となりました。アミューズメント分野につきましては、遊技機関連の受注が減少し、前年同期比で減収となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高98億27百万円（前年同期比48.2%増）、営業利益4億6百万円（前年同期は営業利益6百万円）、経常利益4億10百万円（前年同期は経常利益22百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億14百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失16百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①国内事業部門

自動車分野の国内向け半導体・電子部品の販売は、自動車の生産回復による受注増加、産業機器分野ではIT機器や自動車に関連した工作機械向けEMSの受注増加などにより、売上高は前期比で増収となりました。この結果、連結売上高は64億27百万円（前年同期比39.8%増）となりました。セグメント利益は3億18百万円（前年同期比172.4%増）となりました。

②海外事業部門

新型コロナウイルス感染症による地域的な生産活動の制限等による受注への影響はあったものの、民生分野での生産回復、中国での自動車関連向けの半導体・電子部品などの受注増加により、連結売上高は34億円（前年同期比67.4%増）となりました。セグメント利益は1億97百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間における財政状態は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が1億16百万円減少、受取手形及び売掛金が3億61百万円減少、棚卸資産が10億77百万円増加する一方、支払手形及び買掛金が4億22百万円増加、電子記録債務が1億69百万円増加、利益剰余金が2億38百万円増加しました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は172億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億62百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月期の連結業績予想につきましては、2021年7月2日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,989,075	1,872,382
受取手形及び売掛金	5,728,818	5,366,989
電子記録債権	2,452,320	2,511,068
棚卸資産	3,923,423	5,000,573
その他	638,032	749,577
貸倒引当金	△33,872	△32,658
流動資産合計	14,697,797	15,467,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	250,699	249,936
機械装置及び運搬具(純額)	124,160	113,836
土地	519,622	519,622
リース資産(純額)	221,688	215,076
その他(純額)	19,186	19,781
有形固定資産合計	1,135,357	1,118,253
無形固定資産	171,824	162,227
投資その他の資産		
投資有価証券	162,271	111,527
関係会社株式	26,178	—
その他	433,188	428,876
貸倒引当金	△4,299	△4,304
投資その他の資産合計	617,339	536,099
固定資産合計	1,924,520	1,816,580
資産合計	16,622,318	17,284,513

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,723,426	4,146,246
電子記録債務	1,117,437	1,287,169
短期借入金	569,934	537,146
未払法人税等	232,220	121,819
賞与引当金	91,764	43,209
役員賞与引当金	13,530	5,410
その他	441,539	461,591
流動負債合計	6,189,853	6,602,592
固定負債		
リース債務	243,201	239,910
資産除去債務	30,650	30,739
その他	187,594	197,764
固定負債合計	461,446	468,414
負債合計	6,651,299	7,071,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	818,105	818,105
資本剰余金	860,730	860,730
利益剰余金	7,997,895	8,236,118
自己株式	△324	△324
株主資本合計	9,676,407	9,914,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,299	12,634
為替換算調整勘定	251,374	272,759
その他の包括利益累計額合計	281,674	285,394
新株予約権	5,934	5,918
非支配株主持分	7,003	7,563
純資産合計	9,971,019	10,213,506
負債純資産合計	16,622,318	17,284,513

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)
売上高	6,629,674	9,827,716
売上原価	6,069,333	8,838,820
売上総利益	560,341	988,895
販売費及び一般管理費	553,845	582,602
営業利益	6,496	406,293
営業外収益		
受取利息	4,165	4,628
受取配当金	1,107	2,758
仕入割引	8,141	13,270
受取家賃	9,756	8,691
その他	12,011	9,129
営業外収益合計	35,181	38,478
営業外費用		
支払利息	6,469	6,099
売上割引	1,066	2,734
為替差損	3,440	21,576
その他	7,732	4,114
営業外費用合計	18,709	34,524
経常利益	22,968	410,246
特別利益		
投資有価証券売却益	—	42,862
特別利益合計	—	42,862
税金等調整前四半期純利益	22,968	453,108
法人税、住民税及び事業税	9,561	119,583
法人税等調整額	32,758	18,059
法人税等合計	42,319	137,643
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,350	315,465
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,823	621
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,527	314,843

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,350	315,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,310	△17,664
為替換算調整勘定	△4,244	21,323
その他の包括利益合計	△1,934	3,658
四半期包括利益	△21,285	319,124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,774	318,564
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,511	559

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、この変更による当第1四半期連結会計期間の損益に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,598,133	2,031,540	6,629,674	—	6,629,674
セグメント間の内部売上高 又は振替高	204,937	92,067	297,004	△297,004	—
計	4,803,070	2,123,608	6,926,679	△297,004	6,629,674
セグメント利益又は損失(△)	116,792	△2,127	114,665	△108,169	6,496

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△108,169千円は、セグメント間取引消去8,524千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△116,694千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な変動はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,427,351	3,400,364	9,827,716	—	9,827,716
セグメント間の内部売上高 又は振替高	189,023	267,222	456,245	△456,245	—
計	6,616,374	3,667,586	10,283,961	△456,245	9,827,716
セグメント利益	318,172	197,386	515,559	△109,266	406,293

(注) 1. セグメント利益の調整額△109,266千円は、セグメント間取引消去4,138千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△113,405千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な変動はありません。